



▲市幹部職員らに向けて年頭の訓示を行う岸部市長

平成21年の仕事始めを迎えた1月4日、市役所本庁舎大会議室で岸部市長が幹部職員らを前に年頭の訓示を行い、「機構改革の年。少ない人員で最大の努力を」と職員奮起を促しました。

岸部市長は、平成20年について、「昨年は、100年に一度とも言われる大災害による被害を関係者や市民、市職員が協力し復旧させた年だったといえる。その結果、豊かな実りの秋を迎えることができた。全国植樹祭でもそうだったが、皆さんの力が大きく発揮された」と振り返りました。

また、「これまで、内陸線や阿仁スキー場の存続など大きな課題を抱えてきたが、基本的なものは解決したのではないかと思っている。今後いかにして残すかが課題だが、基礎づくりはできたと思う」と、これまでの取り組みについて所感を述べました。

新年度の新たな事業については、「市民病院は8月に建物完成し、機器の搬入を経て10月に開院する。病院でも多方面に働きかけている。病院建設は全国的にもたいへんな事業だが、市民の健康が第一。立派な病院を作りたい」と決意を新たにしました。

また、「病院の開院に合わせ中倍橋が完成すると市内の交通体系の流れが変わる。病院へのアクセスの利便性も向上する。今後、市民の皆さんに喜んでもらえるような市政を進めたい」と意欲を語りました。

最後に、「4月には機構改革を実施する。今年予定されている退職者49人に対し、新採用は11人。今後、減員の方向で改革を進めることになり、少ない人数で多くの仕事をこなしていくかなければならない。人事異動も早め実施する」と、機構改革への備えと奮起を求めました。

### 機構改革「少ない人数で最大の努力を」

岸部市長、市職員を前に年頭の訓示

### 無火災と団結を誓う

平成21年北秋田市消防出初式



▲好天の下、各分団が威風堂々の行進を展開した平成21年北秋田市出初式

平成21年北秋田市消防出初式が1月4日、阿仁地区で開催され、消防団員や婦人消防隊およそ700人が阿仁開発センターから阿仁体育館まで行進しました。

この日は穏やかな天候に恵まれ、鷹巣、合川、森吉、阿仁の4支団計27分団が威風堂々の行進をし、隊列の後には市・各分団の消防車両も加わり士気の高い団結した姿を披露しました。

上新町では岸部市長、吉田嘉隆団長、近藤文廣消防長の観閲を受け、沿道で見守る市民に無火災と市民の生命・財産を守る意気込みを示しました。

行進終了後、阿仁体育館で行われた式典では、岸部市長が式辞で「消防人として不屈の闘志こそが最善の防壁であることを胸に刻み、果敢な消防精神を発揮されとともに、自然豊かで美しいふるさとが一層輝くふるさとへと躍進すること念願する」と期待の言葉を述べました。

続いて吉田消防団長が、「我々消防人は常に住民に安心と信頼を与えるよう務めなければなりません。地域の不測の事態に対し緊張感を持って日常活動に取り組んでほしい。本年4月に機構改革により支団制が廃止されることになっており、旧4町の消防団の歴史を継承しつつ新たな北秋田市消防団の歴史を築くため団員の更なる団結を願っている」と訓示しました。

その後、功労表彰が行われ、県知事表彰などが120名の団員に授与され、受賞者を代表して合川支団第4分団の杉渕政和分団長が謝辞を述べました。また、県消防協会大館北秋田支部主催の防火作文の表彰が行われ、優秀賞を受賞した森吉中学校の高橋翔さんに賞状が伝達されました。

### 児童生徒の一層の学力向上を

学力向上県民フォーラム



▲秋田の子どもたちの学力や教育の未来について考えた「学力向上県民フォーラム」

秋田県教育委員会が進める秋田わか杉っこ学び充実事業「学力向上県民フォーラム」が12月21日、鷹巣小学校と鷹巣中学校を会場に開かれ、県内外から参加した教育関係者、保護者らが秋田の子どもたちの学力や教育の未来について考えました。

小・中学校の授業公開と有識者によるパネルディスカッションを通し、教育施策の成果と課題などについて指導・助言を受けることで本県教育の一層の充実発展を図ることを目的として行われたものです。

参加者は、午前中、鷹巣小学校と鷹巣中学校で公開授業を参観したほ

か、両校の教職員及び市教育委員会職員とのフリーストーキングで授業の進め方や家庭学習の仕方などについて意見を交わしました。

午後から行われたパネルディスカッションで石川好さん（ノースアジア大学客員教授）は、「大都市では所得の格差があり、地域や家庭で様々な問題を起こしている。所得が低い水準で安定している秋田では、問題もあまり起きない。その結果、児童生徒と教師、保護者と教師の間に信頼関係がある。教師を尊敬する心が秋田には残っている。これは一つのユートピア」などと分析しました。

また、首都圏で学習塾を展開している栄光ゼミナール広報部長の横田保美さんは、「早寝早起き朝ごはん」が学習意欲を高めるといわれる。秋田では、この生活習慣を身に付けられる環境に恵まれている。大阪は、学力テストの結果が低かったが、大阪の先生たちの指導力が低いわけではなく、子供たちを取り巻く家庭や地域の環境が悪く、学校が教育支援を受けられないのが原因」と、秋田の子どもたちの学習環境のよさを指摘していました。

### 市長日誌

◇ 12月16日～31日

16日(火)▽新病院用務で上京(東京都)

17日(水)▽全国植樹祭のマスコットもりっちに感謝状を贈呈(市役所)

▽行財政改革推進委員会昼食会に出席(中央公民館)▽新病院の建設状況を視察(大野台)▽北秋中央病院大忘年会に出席(ホテル松鶴)

18日(木)▽公立米内沢総合病院用務で県健康福祉部長と面会(県庁)

19日(金)▽平成20年北秋田市議会12月定例会本会・最終日(議事堂)

20日(土)▽坊山交流センター竣工式及び祝賀会に出席(坊山交流センター)▽木質バイオエタノール製造実証プラントIN北秋田市建設記念講演会に出席(文化会館)

21日(日)▽坊沢新屋敷会館竣工祝賀会に出席(新屋敷会館)

22日(月)▽全国植樹祭アトラクションで使用したウォーターダム贈呈式に出席(大太鼓の館)

25日(木)▽北秋田市商工会との懇談会に出席(三朋末廣)

26日(金)▽下水道事業運営審議委員会より答申(市役所)▽仕事納めで本庁舎ほか市の各施設を訪問(本庁舎ほか各所)



▲もりっちに感謝状を贈呈(12/17)